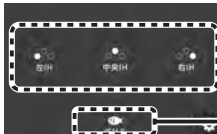


設置完了後の確認

- 設置中、設置終了後、次の項目を確認してください。
- 試運転はIHで使える鍋を使用してください。
(鍋底に磁石がつくもので、底の平らな部分が直径12～26cmのもの。底の反りが3mm未満のもの)
- 試運転中、試運転後しばらくは、本体が熱くなりますのでやけどに注意してください。

確 認 項 目		確認欄
取り外し 梱包材の	グリル庫内の梱包材を外したこと。	
	トッププレート上やキッチン内に梱包材や可燃物がないこと。	
取付け りど属 付けの品	上ルーバー左、上ルーバー右、排気カバー、排気口ポケット、化粧パネル、グリルドア、皿受け、平皿、波皿を取り付けたこと。	
電気工事	アースが接続されていること。	
	漏電しゃ断器が設置されていること。	
	電源プラグが接続されていること。（電源プラグを接続してから、ブレーカーを「入」にする）	
	電源電圧が「単相200V」であること。（電圧異常の場合は C61 または C6 を表示します）	

試 運 転	①電源スイッチを「ピッ」と鳴るまで少し長めに押す。 ●電源ランプが点灯し、液晶表示部にホーム画面が表示される。	 〔液晶表示部〕 「IHヒーター」選択ボタン 「グリル」選択ボタン
試 運 転	②ホーム画面の各「IHヒーター」または「グリル」の選択ボタンを押し、表示に従い「スタート」を押して、運転を確認する。	
(1)	左・右・中央IHヒーター	
	鍋にコップ1杯程度(約200mL)の水を入れ、IHヒーターの中央に置き、「IHヒーター」の選択ボタンを押し、「スタート」ボタンを押す。	●液晶表示部に、各IHヒーターの火力が表示される。しばらくすると、お湯が沸とうする。
	※鍋は空だきしない。	〔レンジフードファンが自動的に運転する。※1〕
(2)	グリル	
	グリルドアを確実に閉め、「グリル」選択ボタンを押し、「丸焼き」を選び、「スタート」を押す。	●液晶表示部に、「丸焼き」が表示される。しばらくすると、グリル庫内が熱くなる。
		〔レンジフードファンが自動的に運転する。※1〕
(3)	すべてのIHヒーターとグリルを停止する。	
	通電中の各IHヒーターの「切/スタート」、またはグリルの「切/スタート」を押して停止する。	●加熱が停止し、ホーム画面が表示する。
		(加熱時間によっては「高温注意」が表示する)
		〔レンジフードファンが約3分後自動停止する。〕
③	試運転後、グリル庫内の付属品を取り付ける。	

※1 レンジフードファンが停止中に、各ヒーターを加熱開始した場合です。レンジフードファンが自動的に運転しない場合はレンジフードファンの初期設定が必要な場合があります。(赤外線信号出力仕様：NECフォーマット、周波数38kHz)

- 確認終了後は必ず電源スイッチを押して電源を切ってください。
電源を「切」にした場合でも継続して冷却ファンが回ることがありますが、異常ではありません。本体内部を冷ますために、ボタン操作後冷却ファンが最大約55分間作動します。(自動的に冷却ファンは止まります)
●各ヒーターを停止後、約10分経過するとオートパワーオフが働き、自動的に電源ランプが消灯し、電源が切れます。

設置説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で設置されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。

日立 IH クッキングヒーター（ビルトインタイプ）

設置説明書

型式	トッププレート幅75cm	トッププレート幅60cm
N2500Tシリーズ	HT-N2500KTWF	HT-N2500KTF
N2000Tシリーズ	HT-N2000STWF	HT-N2000STF
N1500Tシリーズ	HT-N1500KTWF	HT-N1500KTF
N1000Tシリーズ	HT-N1000STWF	HT-N1000STF

設置をされる方へのお願い

- この設置説明書をよくお読みのうえ、適切な設置を行い、システムキッチンなどに組込んでください。
 - 電気工事は、必ず「電気工事士」の免許をお持ちの方が行ってください。
 - 「設置完了後の確認」を行い、お客様へご説明ください。
 - この設置説明書は取扱説明書（保証書付）とともに必ずお客様にお渡しください。
 - この製品は約 30A を消費するため、アンペアブレーカーの容量を60A 以上にするをおすすめします。60A 未満の場合は、アンペアブレーカーの容量を増やすか、本製品の総消費電力を4.8kW に切り替えることをおすすめします。→(P.7)
 - ガス機器から付け替える場合は、ガスの配管やガスメーター・ガス栓などのガス工作物は無断で撤去しないでください。法令により規制されていますので、事前にガス事業者へ連絡してください。また、閉栓や不使用となったガス栓へのプラグの取り付けは、ガス事業者に依頼してください。
 - 化粧パネルは、ガラス製品のため取り扱いには十分注意してください。
 - ビルトイン電気オープンレンジを設置する場合は、必ずビルトイン電気オープンレンジの設置説明書に従ってください。→(P.5)

安全のため必ずお守りください

設置をする前に、この設置説明書をよくお読みになり、正しく設置をしてください。

ここに示した注意事項は、

表示内容を見逃して誤った使いかたや設置や工事をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。
---	-----------------------------------	---	--

絵表示の例



してはいけない
「禁止」の内容です。



実行しなければならない
「指示」内容のものです。


警告



指示

- 設置は、この「設置説明書」に従って、確実に行う
(ブレーカーは「切」にして行ってください)
設置に不備があると、火災・感電・けがなどの原因になります。



指示

- 200V・30A以上の専用回路と漏電しゃ断器を設置する→ (P.2)
この工事をしないと、配線部が異常発熱するおそれがあり、感電・火災の原因になります。



アース線を接続せよ

- アースを確実に取り付ける
- アース工事は、電気設備技術基準等関連する法令・規則等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行う
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないこと
漏電時に感電のおそれがあります。